



コラボラ講演会報告

2013年7月4日(木) 10:00~12:00
会場:北九州市立大学 1号館2階204教室



『おどろき!!…のオーストラリアの保育と子育て ~日本は何を学ぶ??』

講師:高濱正文先生

別府大学短期大学部 初等教育科 准教授



オーストラリアの幼稚園での勤務経験がある高濱正文先生に、オーストラリアで大切にされている子どもへの関わり方、子育て観や、子育て環境のありようを、様々なエピソードと共に語っていただきました。

◆今回の高濱正文先生のお話は、つくづく「働き方」や「労働や時間についての価値観」が子育てのとりえ方に反映されている、と思われた機会でした。「残業はしない、家族で過ごすことを大切にする…個を大切に互いにしっかりと伝えあう…」というのも、オーストラリアの産業構造(農業や観光?)に裏打ちされている部分が大いなのかもしれません。「オーストラリアのバスの車内では、居眠りをしている人はいない」「人といつもおしゃべりすることを楽しんでいる」「公園ではバーベキューの設備が常備されていて、家族で楽しんでいる」ことなど、日本の状況と照らし合わせると考えさせられます…。大人が生活を楽しみ、子どもはその姿を見て育っていきます。

今回、市政だよりでも多くの人に申込みをいただき、多世代でこのお話を聞くことができました。子どもをとりまく大人の時間の過ごし方、人との関わり方が重要で、子どもへのまなざしに与える影響が高いということを、大人がこのような機会を共につくったり、多世代でのコラボラキャンパスネットワークの活動の中で共有し、子どものために手をつないで発信していきたいと感じました。

知りたい! 語りたい! 北九州市の子ども・子育て会議

主催:コラボラキャンパスネットワーク

●日時:2013年11月19日(火) 10:00~12:00 ●会場:北九州市立大学1号館304教室

◆現在進行中の北九州市子ども・子育て会議。10月中旬からはじまっている、子育て中の保護者へのニーズ調査をもとに、待機児童問題や今後の北九州市の子育て支援の方向性を描いていきます。そこで、この重要な会議の位置づけや、進捗状況をうかがい、子育て中の保護者を含めた意見交換の機会をつくり、市民が自ら参加しつつ、子育てしやすい街づくりをしていくためには、何が必要かを考えます。

●登壇者

- *コーディネーター:恒吉 紀寿先生(北九州市立大学准教授)
- *北九州市子ども家庭局(情報提供)
- ◆北九州市子ども・子育て会議委員
- *内木場 豊さん(NPO法人ファザリング・ジャパン九州)
- *中村 雄美子さん(NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee)
- ◆子育て中の保護者 他数名

- 託児:先着20名 ●定員:80名
- 問合せ・申込:高齢社会をよくする北九州女性の会
- TEL 093-583-7604
- FAX 093-583-7364
- E-MAIL haru2020@jcom.home.ne.jp

速報

『コラボラキャンパスネットワーク』とは?…2006年1月から北九州市立大学で、「北九州市立大学」、「乳幼児子育てネットワーク・ひまわり」、「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee」、「高齢社会をよくする北九州女性の会」、「NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画」、「NPO法人スキルアップサービス」の6団体を取り組む、多世代交流・地域づくりに関する協働事業をコーディネートするネットワーク団体です。普段接することの少ない学生と地域の方々が北九州市立大学キャンパスを拠点に交流できる活動やイベントを展開中です。

主催：NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター Bee
 協力：乳幼児子育てネットワーク・ひまわり

◆7月24日、例年にも増して、多くの参加者で賑わったそうめん流し。コラボ菜園で採れた野菜で作った薬味を添えて、お日さまの下でみんなと一緒に味わうそうめんは、格別でした！食べたあとも子どもたちとたぶり外遊びを楽しみました。



高齢社会をよくする北九州女性の会のグランマさんと学生さんと薬味の仕込み中。お日さまみたいな笑顔です！



asobi研究所の皆さんに立派な竹の「そうめん流しセット」を用意して頂いたおかげで、本格的なそうめん流しが気軽に体験出来ました。

◆こんにちは！北九州市立大学地域創生学群「多世代交流実習ういんぐ」1年の矢野裕太郎です。

8月28日(水)のミニプレーパークにて、第4回「フシギ！サイエンスカフェ」を開催しました。科学的な不思議を体験できるブースを設け、子ども達に楽しんでもらいました。私達は、洗剤入りの水の中でシャボン玉を作る「ぶくぶくシャボン玉」のブースを担当しました。水の中でシャボン玉を作るには、ストローの角度や洗剤の量などのコツを掴むことが大切です。そのことを分かりやすく伝えることは大変でしたが、子ども達は理解しようと真剣に話を聞いてくれて嬉しかったです。子ども達だけでなく親子一緒になって、上手にシャボン玉を作るために何度も挑戦していました。私は、参加した方々が夢中になって挑戦する姿や上手に作り出せた時の喜んでる姿を見て、「ぶくぶくシャボン玉」を企画して本当に良かったと思いました。参加した多くの方々と一緒に、笑顔で楽しめる1日になりました！



フシギサイエンス
カフェのこいこま

コラボキャンパスネットワーク
 親子ふれあいルーム実行委員会

【小倉南区親子ふれあいルーム・さざん】

◆H25年度からも北九州市からの事業委託（3年）を受け、さらにパワーアップしたメンバーで、運営に取り組んでいます。4月以降の利用者は毎月1000人を越える盛況ぶりです。ハロハロと“さざん”の両方を利用している親子も増えているようですね。今後も「北九大にも行ってみようかな？」と思えるような、きっかけ作りを工夫したいと思います。北九州市立大学地域創生学群多世代交流実習ういんぐの学生さん達が、定期的に遊びに来てくれるので、子ども達も楽しみにしていますよ。

小倉南区若園 5-1-5 小倉南生涯学習センター 1階
 ☎ 093-922-5036 HP <http://sa-zan.jp/m/>
 開所日:月～金曜日 開所時間:10時～16時*無料

NPO法人スキルアップサービス



◆25年度は、北九州市立大学・地域創生学群多世代交流実習ういんぐの学生さんとの共同企画で、60歳以上のパソコン未経験者対象の「パソコン入門講座」を実施しました。9月20日～10月11日までの間、3時間×4日コース。20名定員に対し79名の応募があり、高齢者のパソコンやインターネットを習得したいという強い意欲を感じました。講師を学生と2日ずつ分担し、サポーターも合わせて10人が毎回参加。教室内は終始真剣な質問が飛び交い、学生さんの若さと熱心な指導で元気をもらい、この機会にパソコンを買ったという人や講座が終わったあとも勉強を続けたいので応援してほしいという要望が出されました。

編集後記 ★10月18日、北九州市立大学の芝生ひろばで行われた「親月会」、大盛況でした～。いろいろな人が関わって、楽しい時間が作られていることを肌で感じる事ができました。「コラボ」のチカラってすごい！ 編集人M

高齢社会をよくする北九州女性の会

【菜園便り】

◆4号館前と青嵐門横で、多世代で交流しながら季節の花や野菜を育てています。

11月13日(水) チューリップの球根植えをします。一緒に体験してみませんか？

ご都合のつかない方はこの日に限らず、水やり他いろいろ参加できます。



◆お問い合わせください

高齢社会をよくする北九州女性の会事務局

☎ 093-583-7604 携帯 090-1342-2094 サトウ